

令和4年度交付金事業評価報告書 電源立地地域対策交付金（市町事業）

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域内移動網バス運営事業	福井市	6,155,333	4,700,000	
2	御食国若狭おばま食文化館維持運営事業	小浜市	15,369,374	12,960,000	
3	小浜市社会教育施設維持運営事業	小浜市	54,622,162	45,479,000	
4	小浜市学校教育施設維持運営事業	小浜市	70,929,820	56,273,000	
5	大野市図書館維持運営事業	大野市	12,843,518	8,500,000	
6	公立保育園維持運営事業	大野市	38,421,554	30,832,000	
7	舗装補修事業 (市道 鋤掛・下黒谷線)	大野市	17,391,000	12,000,000	
8	舗装補修事業 (市道 上庄中木本線)	大野市	6,734,000	5,000,000	
9	真名川憩いの島トイレ新築事業	大野市	12,070,300	9,000,000	
10	和泉郷土資料館改修事業	大野市	10,016,600	8,000,000	
11	図書館維持運営事業	勝山市	23,422,653	20,000,000	
12	越前市防災行政無線施設運営事業	越前市	3,985,580	1,263,000	
13	越前市子ども広場事業	越前市	7,490,126	2,335,000	
14	越前市防災行政無線管理事業	越前市	2,148,114	1,503,000	

15	学校給食施設維持運営事業	坂井市	7,400,400	4,700,000	
16	永平寺町子育て支援施設維持運営事業	永平寺町	13,734,722	11,344,000	
17	池田町なかよしこども園維持運営事業	池田町	11,327,320	8,100,000	
18	南条こども園維持運営事業	南越前町	40,930,400	27,107,000	
19	南越前町広域観光推進事業（花はす公園リニューアル事業）	南越前町	38,577,000	27,600,000	自立的発展支援枠 （特例措置分）※
20	南越前町公式ホームページリニューアル事業	南越前町	11,137,500	10,500,000	
21	水道管路管理システム整備事業	南越前町	19,580,000	18,500,000	
22	水道遠方監視システム整備事業	南越前町	37,400,000	36,197,000	
23	除排雪機械整備事業補助金	南越前町	3,000,000	2,400,000	
24	町道岩谷線道路改良事業	南越前町	2,684,000	2,000,000	
25	越前ダイサービスセンター修繕事業	越前町	2,299,000	2,000,000	
26	白浜(城崎)漁港施設機能強化事業	越前町	9,933,000	8,859,000	
27	越前がにミュージアムマーケット棟備品購入事業	越前町	2,640,000	2,500,000	
28	越前がにミュージアムかにしばい演出制御機器更新事業	越前町	2,420,000	2,000,000	
29	簡易水道施設管理事業	越前町	9,868,100	9,623,000	
30	農業集落排水施設管理事業	越前町	5,993,283	5,200,000	

31	漁業集落排水施設管理事業	越前町	18,095,000	16,700,000	
32	丹生環境広場トイレ整備事業	美浜町	22,038,500	21,000,000	自立的発展支援枠 (特例措置分) ※
33	美浜町集落排水施設整備事業基金造成 (新設)	美浜町	141,000,000	141,000,000	自立的発展支援枠 (特例措置分) ※
34	若狭町社会教育施設維持運営事業	若狭町	25,844,914	20,720,000	
35	若狭町文化振興施設維持運営事業	若狭町	24,796,371	24,113,000	
36	若狭町保育所維持運営事業	若狭町	182,952,683	152,000,000	

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	地域内移動網バス運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		福井市	
交付金事業実施場所		福井市（美山地域）	
交付金事業の概要		<p>コミュニティバス（1台）の運行业務委託及び適正な運行に必要な維持管理。これらに要する費用に対し補助金を充当し、事業運営を行いました。</p> <p>交通空白地域となっている集落が多い美山地域にて、コミュニティバスを運行することで交通空白地域を解消し、高齢者を中心とした交通弱者の生活交通を確保しました。また、移動手段の充実により外出機会や活動機会を増加させ、地域の活性化を図りました。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第八次総合計画（令和4年度～8年度） 政策01 公共交通等を利用して様々な人が便利に行き来できる快適なまちをつくる 施策04 地域拠点の機能充実を図り、公共交通利用者の利便性向上を図る 主な取組 009 持続可能な地域内の移動手段を確保するために、交通事業者と協力したフィーダー交通の効率的な運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バスではカバーできない集落を対象に、低料金で利用できるバスを運行することで、高齢者の外出機会の増加等、生活利便性の向上を図る。 <p>目標： 地域バスの利用者数20,000人（令和4年度）</p>	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由		—	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	年間利用者 数 3,024人/年	年間利用者数	成果実績		人		2,339
			目標値		人		3,024
			達成度		%		77.3%
評価年度の設定理由							
—							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>令和4年度の利用者数は2,339人で感染症対策としての外出自粛の影響を受け目標を下回りましたが、地域住民にとって重要な移動手段として広く活用されています。また、利用者アンケートでは、本事業により買い物や病院等への移動が便利になった、人と話す機会が増えたとの回答が50%となっており、外出機会の増加や地域活性化に寄与していると考えられます。今後も沿線施設と連携を強化しつつ、事業を安定的に実施することで住民の移動手段確保に努めます。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	活動台数		活動実績	台	1	1	1
			活動見込	台	1	1	1
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	5,758,691	5,951,941	6,155,333	17,865,965			
交付金充当額	4,700,000	4,700,000	4,700,000	14,100,000			
うち文部科学省分				0			
うち経済産業省分	4,700,000	4,700,000	4,700,000	14,100,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
バス運行業務委託		一般競争入札		京福バス株式会社（福井市）		5,195,300	
燃料購入		随意契約（小額）		福井県石油業協同組合（福井市）		744,433	
車両点検・修繕		随意契約（小額）		京福バス株式会社（福井市）		114,400	
タイヤ購入		随意契約（小額）		株式会社山本タイヤ商会（福井市）		101,200	
交付金事業の担当課室		福井市地域交通課					
交付金事業の評価課室		福井市地域交通課					

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	御食国若狭おばま食文化館維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小浜市	
交付金事業実施場所		小浜市川崎	
交付金事業の概要		「御食国若狭おばま食文化館」を適正に維持運営し、商工業・農林漁業等の振興を図り、地域の活性化と交流人口の拡大を推進するため、職員8名・9ヶ月分の人件費に本交付金を充当しました。	
交付金事業に関する主要政策・施策と目標		<p>第6次小浜市総合計画（令和3年度～令和12年度） 第3章 悠久の歴史と風土を活かした観光のまちの実現 第1節 観光・交流活動 第1項 観光 第5号 食を活かした観光施策の推進</p> <p>・食のまちづくりを推進する本市において、御食国若狭おばま食文化館はその拠点施設であると同時に、多くの観光客が立ち寄る、若狭おばまの魅力を紹介するインフォメーション機能を持つ中核施設としての役割も果たしています。</p> <p>また、本市独自の取組である「キッズ・キッチン」等食育事業を推進するとともに、食育と観光を結びつけた食育ツーリズムに取り組むことで、食文化・観光等の情報発信の拠点施設としての機能強化を図り、更なる地域の活性化と交流人口の拡大を目指します。</p> <p>【目標】 食文化館来館者数 190,000人（令和4年度）</p>	
事業開始年度		令和4年度	事業終了年度
事業期間の設定理由		—	

交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度	
	来館者数 190,000人	「御食国若狭おばま食文化館」の来館者数	成果実績		人	80,473
			目標値		人	190,000
			達成度		%	42.4
評価年度の設定理由						
—						
交付金事業の定性的な成果及び評価						
<p>本市独自の取組である「キッズ・キッチン」等食育事業を推進するとともに、食育と観光を結び付けた食育ツーリズムに取り組むことで、食文化・観光等の情報発信の拠点施設としての機能強化を図りました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症が徐々に落ち着いてきたこともあり、特に、行楽や教育旅行のピークである10月には感染拡大前の水準に近い来館者があり、年間来館者数は80,473人と前年度に比べ20,062人増加しました。</p> <p>今後も引き続き、教育旅行を中心とした団体旅行の誘致に注力し、本市の食文化や食育事業のPRを積極的に行うとともに、新たな客層の取り込みとして外国人富裕層向けの地域周遊プランを整備することや、今年度中に改修完了予定であるマリンデッキを活用した新たな催しの開催等により来館者数増を図ります。</p>						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年	令和3年	令和4年	
	職員の雇用量 (雇用人数(人) × 雇用期間(月))		活動実績	人月	63	72	72
			活動見込	人月	63	72	72
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考 (R2~R4合計)			
総事業費	14,016,415	16,263,849	15,369,374	45,649,638			
交付金充当額	11,554,000	14,616,000	12,960,000	39,130,000			
うち文部科学省分	0	0	0	0			
うち経済産業省分	11,554,000	14,616,000	12,960,000	39,130,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	人件費	雇用	職員	9,750,300			
	人件費	雇用	会計年度任用職員	5,619,074			
交付金事業の担当課室	小浜市食のまちづくり課						
交付金事業の評価課室	小浜市財政課						

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	地域活性化措置	小浜市社会教育施設維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小浜市	
交付金事業実施場所	小浜市大手町 ほかに12件 小浜市内社会教育施設（小浜市文化会館、小浜市立図書館、小浜公民館、雲浜公民館、西津公民館、国富公民館、宮川公民館、松永公民館、遠敷公民館、今富公民館、口名田公民館、中名田公民館、加斗公民館）		
交付金事業の概要	市内社会教育施設を健全に維持運営し、市民の福祉の向上を図るため、職員32名・9ヶ月分の人件費および10施設・9ヶ月分の電気料金に本交付金を充当しました。		
交付金事業に関する主要政策・施策と目標	<p>第6次小浜市総合計画（令和3年度～令和12年度） 第1章 新たな時代を担う人を育むまちの実現 第4節 社会教育の充実 第1項 社会教育 第2号 活動拠点の充実 第4号 地域づくりの推進 第3章 悠久の歴史と風土を活かした観光のまちの実現 第2節 文化財の活用・保存 第1項 市民文化 第3号 施設の充実と活用</p> <p>・小浜市文化会館は市民の文化振興の拠点として、小浜市立図書館は図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設として、地区公民館は小浜市の社会教育の振興、生涯学習の拠点および地域活動の拠点施設として、それぞれ幅広く利用されています。 今後も、これらの施設を適正に管理し、社会教育、文化の拠点として地域住民に有効活用されることにより、地域の活性化に寄与します。</p> <p>【目標】 文化会館・公民館利用者数 130,000人（令和4年度）、図書館貸出冊数 95,000冊（令和4年度）</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了年度	令和4年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	利用者数 130,000人 貸出冊数 95,000冊	文化会館・公民館利用者数、図書貸出冊数	成果実績	人・冊	114,260	・	79,832
			目標値	人・冊	130,000	・	95,000
			達成度	%	87.8	・	84.0
評価年度の設定理由							
—							
交付金事業の定量的な成果及び評価							
<p>文化会館については、市と市民との協働による運営を進めることで文化芸術活動の振興を図ることができ、利用者数は38,467人となり前年度に比べ10,808人増加しました。また、公民館については、地域の生涯学習の拠点施設としての機能に加え、地域の個性を活かしたふるさとづくりに取り組むことで地域の活性化を図ることができ、利用者数は75,793人となり前年度に比べ8,522人増加しました。図書館については、貸出冊数は79,832冊となり、利用者に図書等の情報提供をすることで生涯学習の推進に寄与しました。</p> <p>しかしながら、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症による影響は大きく、図書館での高校生以下の来館自粛、各施設でのイベント・催し物の中止などの要因により利用者数、貸出冊数ともに目標値を下回りました。そのため、今後は、地域住民に積極的に有効活用していただけるよう各施設を最善・最適の状態維持・保全することとあわせて、新しいイベントの企画などによる利用者数、貸出冊数の増加を図る取り組みを行います。</p>							
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年	令和3年	令和4年	
	職員の雇用量 (雇用人数(人) × 雇用期間(月))		活動実績	人月	287	288	288
			活動見込	人月	288	288	288
			達成度	%	99.6	100.0	100.0
	電気料金の充当量 (充当施設数(施設) × 充当月(月))		活動実績	施設月	90	90	86
			活動見込	施設月	90	90	90
			達成度	%	100.0	100.0	95.5
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考(R2~R4合計)		
総事業費		52,978,619	53,181,056	54,622,162	160,781,837		
交付金充当額		49,271,000	48,100,000	45,479,000	142,850,000		
うち文部科学省分		0	0	0	0		
うち経済産業省分		49,271,000	48,100,000	45,479,000	142,850,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		職員		8,769,500	
人件費		雇用		会計年度任用職員		39,320,376	
電気料金		随意契約		関西電力(株)(京都府京都市)		6,532,286	
交付金事業の担当課室		小浜市生涯学習スポーツ課					
交付金事業の評価課室		小浜市財政課					

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	地域活性化措置	小浜市学校教育施設維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小浜市	
交付金事業実施場所	小浜市駅前町 ほか10件 小浜市内学校教育施設（小浜小学校、雲浜小学校、西津小学校、内外海小学校、今富小学校、口名田小学校、中名田小学校、加斗小学校、小浜美郷小学校、小浜中学校、小浜第二中学校）		
交付金事業の概要	市内学校教育施設を健全に維持運営し、青少年の健全育成を図るため、調理員31名（9施設）・8ヶ月分の人件費、用務員1名および業務指導員1名・9か月分の人件費および11施設・9ヶ月分の施設電気料金に本交付金を充当しました。		
交付金事業に関する主要政策・施策と目標	<p>第6次小浜市総合計画（令和3年度～令和12年度） 第1章 新たな時代を担う人を育むまちの実現 第3節 学校教育の充実 第2項 学校教育 第1号 小・中学校教育内容の充実 第2号 教育施設および設備の充実</p> <p>・小浜市内の各小中学校に職員を確保することで、自校炊飯の実施や校区内の地場産食材を利用した学校給食の実施など市独自の学校給食の取り組みが全校で実施されており、地域の特色を活かした魅力ある教育が展開されています。 今後も、これらの施設を適正に管理し、教育の拠点として有効活用されることにより、青少年の健全育成に寄与します。</p> <p>【目標】 市独自の学校給食の取り組み校数 全校（11校）</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了年度	令和4年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	市独自の学校給食の取り組み校数 全校(11校)	市独自の学校給食の取り組み校数: 自校炊飯の実施校数	成果実績	校	11		
			目標値	校	11		
			達成度	%	100%		
	評価年度の設定理由						
	—						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	<p>市内の各学校教育施設に職員を確保することで、自校炊飯の実施や校区内の地場産食材を利用した学校給食の実施など市独自の学校給食の取組が全校(11校)で実施でき、青少年の健全育成に大きく寄与しました。また、調理員不足が原因による給食実施に支障を来すことがないように、業務指導員を1名配置し、調理員が不足する学校へ派遣することで業務への影響を最小限に抑える体制を整えました。今後も、市独自の学校給食の取組を全校で滞りなく実施するために、給食調理員が一定数を下回らないよう人材確保に努めていきます。</p>						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年	令和3年	令和4年
	職員の雇用量 (雇用人数(人) × 雇用期間(月))		活動実績	人月	255	237	234
			活動見込	人月	306	250	258
			達成度	%	83.3	94.8	90.6
	電気料金の充当量 (充当校数(校) × 充当月(月))		活動実績	校月	99	99	99
			活動見込	校月	99	99	99
			達成度	%	100.0	100.0	100.0

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考 (R2~R4合計)
総事業費	63,792,457	63,448,495	70,929,820	198,170,772
交付金充当額	47,096,000	48,379,000	56,273,000	151,748,000
うち文部科学省分	0	0	0	0
うち経済産業省分	47,096,000	48,379,000	56,273,000	151,748,000
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
人件費	雇用	職員	2,601,900	
人件費	雇用	会計年度任用職員	31,444,975	
電気料金	随意契約	関西電力(株) (京都府京都市)	36,882,945	
交付金事業の担当課室	小浜市教育総務課			
交付金事業の評価課室	小浜市財政課			

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	地域活性化措置	公立保育園維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市				
交付金事業実施場所	大野市朝日ほか2件					
交付金事業の概要	園児一人一人の豊かな人間性を育み、健全で調和のとれた子どもを育成する保育の充実を図るとともに、子育て環境の変化に応じた保育を実施するために、本補助金を活用しました。 大野市内の社会福祉施設の人件費（（3保育所・保育士6名、調理師2名）人件費8人分）9か月分。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第六次大野市総合計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標：未来を拓く大野っ子が健やかに育つまち 施策：保護者のニーズに応じた子育てサービスを提供します 目標：保育を必要とする児童の入所率 100%（令和4年度）					
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	保育を必要とする児童の入所率100%（令和4年度）	保育を必要とする児童の入所率	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	児童の入所率については例年通り目標を達成していますが、さらに児童が心身共に健やかに成長できるよう、魅力的かつ独創的な保育の展開を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士・調理員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用 期間(月))	活動実績	人	81	72	72
		活動見込	人	81	72	72
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備 考		
総事業費	41,638,204	37,021,131	38,421,554	117,080,889		
交付金充当額	30,139,000	35,433,000	30,832,000	96,404,000		
うち文部科学省分	0	0	0	0		
うち経済産業省分	30,139,000	35,433,000	30,832,000	96,404,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	人件費	雇用	保育士・調理師	38,421,554		
交付金事業の担当課室	大野市総務課					
交付金事業の評価課室	大野市総務課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	舗装補修事業（市道 鋤掛・下黒谷線）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市
交付金事業実施場所		大野市 下黒谷 地係 （市道 鋤掛・下黒谷線）
交付金事業の概要	<p>市道鋤掛・下黒谷線は、村部から居住人口の多い市街地中心部へ向かう重要な生活道路ですが、舗装の損傷が著しく、道路利用者の円滑な通行の妨げとなっている状況でした。そこで、本補助金を活用し舗装補修を行い、生活道路としての機能回復を図ることができました。</p> <p>・鋤掛・下黒谷線 R4:L=512m 土工一式 表層工 A=3,360㎡ 不陸整正工 A=3,330㎡ 区画線設置工 1式 仮設工 1式</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第六次大野市総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標：豊かな自然環境の中で快適に暮らせるまち 施策：雪や災害に強い生活道路を整備、維持します 目標：損傷した市道の適切な補修による生活道路の安全性及び利便性を確保し、住民からの苦情の件数を0件にする。</p>	

事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	住民からの苦情報告件数0件	住民から市役所への当該道路への苦情件数	成果実績	件	0	
			目標値	件	0	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	損傷の激しい市道の舗装補修を行うことで、道路利用者の安全で円滑な通行に寄与することができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度
	市道 鋤掛・下黒谷線 L=512m	活動実績		m	538	512
		活動見込		m	538	512
		達成度		%	100.0%	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度		備考
総事業費	16,566,000	17,391,000		33,957,000
交付金充当額	12,250,000	12,000,000		24,250,000
うち文部科学省分	0	0		0
うち経済産業省分	12,250,000	12,000,000		24,250,000
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
舗装補修工事	一般競争入札	(株)高茂組(大野市)	17,391,000	
交付金事業の担当課室	大野市建設整備課			
交付金事業の評価課室	大野市建設整備課			

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	舗装補修事業（市道 上庄中木本線）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市
交付金事業実施場所	大野市 稲郷 地係 （市道 上庄中木本線）	
交付金事業の概要	<p>市道上庄中木本線は、上庄中学校の通学路となっておりますが、舗装の損傷が著しく、通学者の円滑な通行の妨げとなっている状況でした。そこで、本補助金を活用し舗装補修を行ったことにより、通学者の安全を確保することができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上庄中木本線 R4:L=200m <p>土工一式 表層工 A=1,260㎡ 不陸整正工 A=1,260㎡ 区画線設置工 1式 仮設工 1式</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第六次大野市総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）</p> <p>基本目標：豊かな自然環境の中で快適に暮らせるまち</p> <p>施策：雪や災害に強い生活道路を整備、維持します</p> <p>目標：損傷した市道の適切な補修による生活道路の安全性及び利便性を確保し、住民からの苦情の件数を0件にする。</p>	

事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	住民からの 苦情報告件 数0件	住民から市 役所への当 該道路への 苦情件数	成果実績	件	0	
			目標値	件	0	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	損傷の激しい市道の舗装補修を行うことで、道路利用者の安全で円滑な通行に寄与することができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	
	市道 上庄中木本線 L=200m		活動実績	m	200	
			活動見込	m	200	
			達成度	%	100.0%	

交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考
総事業費	6,743,000			
交付金充当額	5,000,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	5,000,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
舗装補修工事	一般競争入札	(株) 大幸建設 (大野市)	6,743,000	
交付金事業の担当課室	大野市建設整備課			
交付金事業の評価課室	大野市建設整備課			

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	真名川憩いの島トイレ新築事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市
交付金事業実施場所	大野市 菖蒲池 地係	
交付金事業の概要	<p>真名川憩いの島（市屋外体育施設）には富田大橋下流側の左岸堤防外側にトイレが1カ所ありますが、富田大橋上流側のマレットゴルフ場から当該トイレまでは500m以上の距離があり大変利用しにくい状況でした。今回、真名川憩いの島富田大橋上流側の左岸堤防外側にトイレ1棟を建築することで利用者の利便性を向上を図ることができました。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第六次大野市総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標：健幸で自分らしく暮らせるまち 施策：スポーツを楽しむ取り組みを推進します 目標：真名川憩いの島年間利用者数 12,000人（令和5年度）</p>	

事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	年間利用者 数 12,000人	年間利用者 数	成果実績	人	-		
			目標値	人	12,000		
			達成度	%	-		
	評価年度の設定理由						
	事業実施の翌年度の効果を評価するため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	-						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	-						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	トイレ新築 1棟 (建築工事、外構工事、 電気設備工事、給排水衛 生設備工事)		活動実績	棟	1	-	1
			活動見込	棟	1	-	1
			達成度	%	100.0%	-	100.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	1,050,500	—	12,070,300	
交付金充当額	880,000	—	9,000,000	
うち文部科学省分	0	—	0	
うち経済産業省分	880,000	—	9,000,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
トイレ新築工事	一般競争入札	横田建設（株）（大野市）	12,070,300	
交付金事業の担当課室	大野市スポーツ推進課			
交付金事業の評価課室	大野市スポーツ推進課			

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	和泉郷土資料館改修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大野市	
交付金事業実施場所		大野市 朝日地係	
交付金事業の概要		<p>観光を取り巻く社会情勢では、中部縦貫自動車道と和泉ICまでの開通（R5年春）や恐竜を題材とした映画ジュラシックワールドの公開（R4夏）、恐竜博物館のリニューアル（R5夏）、北陸新幹線福井敦賀開業（R6年春）などがあり、大野市への誘客拡大のチャンスを迎えています。このチャンスを最大限活かすため、和泉地区の化石産地としての魅力度を向上し、継続的に運営することで更なる観光誘客を図ることができました。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第六次大野市総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標：歴史・風土と新たな強みを生かした活力あるまち 施策：魅力ある地域資源を磨きあげ、観光資源として活用します。 目標：観光入込客数の増加</p>	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	観光入込客数 208万人	観光入込客数 208万人	成果実績	人	-	
			目標値	人	208万	
			達成度	%	-	
	評価年度の設定理由					
	事業実施の翌年度の効果を評価するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	-					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
-						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度
	リニューアル工事（外壁補修工事、空調設備工事、サイン工事）	活動実績		式	1	
		活動見込		式	1	
		達成度		%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	10,016,600					
交付金充当額	8,000,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	8,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
リニューアル工事		一般競争入札		(有) サンオカトーヨー住器 (大野市)		10,016,600
交付金事業の担当課室	大野市観光交流課					
交付金事業の評価課室	大野市観光交流課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
	地域活性化措置	図書館維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		勝山市	
交付金事業実施場所	勝山市立図書館（勝山市昭和町）		
交付金事業の概要	<p>図書館の通常業務はもちろんのこと、他自治体との合同読書大会、ブックスタート事業、学校図書館支援事業などの多彩な事業・行事を通じて市民の教育と文化の発展に寄与するため、電源立地地域対策交付金を活用し、健全な図書館環境の管理運営に努めます。勝山市立図書館の職員人件費（正職員5人（うち司書2人）、会計年度任用職員3人）9ヶ月分に活用します。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2期勝山市地方創生総合戦略（令和4年度～令和8年度） 4つの「守る」－「子育て・教育」 政策目標2「新しい時代を生き抜く力を育むまち」 基本的な方向性5「市民の学びの欲求に答えるため、市民が気軽に学べる環境を整えます」 施策「図書館機能の充実」 ①市民のニーズに合わせた資料や情報の整備 ②「ブックスタート」の実施や学校図書館整備の支援を実施 ③はたや記念館ゆめおーれ勝山およびまちづくり会館（仮称）との連携を促進 目標：人口100人当たりの本の貸出冊数510以上維持（毎年度）</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和8年度
事業期間の設定理由	第2期勝山市地方創生総合戦略の終期まで		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度（毎年度）	
	人口100人当たりの本の貸出冊数510以上	冊／100人	成果実績		冊		469
			目標値		冊		510
			達成度		%		92.0%
評価年度の設定理由							
—							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本交付金の活用により、当該図書館の職員人件費9か月分を確保することができました。令和4年度は、令和3年度に引き続きコロナ禍による影響により、行事等の自粛や新しい生活様式に対応した運営方針に従ったことにより、利用者の増加にはつなげることができませんでした。しかしながら、感染症対策等に取り組みながら、ブックスタート事業や企画コーナー、行事等の企画・運営について、市民が図書館に親しめるような事業を少しずつではありますが、すすめることができました。今後も新しい生活様式に合わせた事業内容とサービスの充実を図ることで、安定的な入館者数確保に努めていきます。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
勝山市総合行政審議会							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	市立図書館職員の雇用量 雇用人数×雇用期間（月）	活動実績	人/月	71	69	67
		活動見込	人/月	81	90	72
		達成度	%	87.7%	76.7%	93.1%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	19,460,830	24,220,207	23,422,653	67,103,690		
交付金充当額	19,144,000	19,810,000	20,000,000	58,954,000		
うち文部科学省分				0		
うち経済産業省分	19,144,000	19,810,000	20,000,000	58,954,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		図書館職員		23,422,653
交付金事業の担当課室	勝山市立図書館					
交付金事業の評価課室	未来創造課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
(1)	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前市防災行政無線施設運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前市
交付金事業実施場所	越前市一円	
交付金事業の概要	地域住民の安全な生活を維持するため、越前市内各所の防災行政無線通信設備の保守点検（年1回）、訓練放送（年10回）、放送（毎日1回以上）等を実施します。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	越前市地域防災計画（一般対策編）／第4章 災害応急対策計画／第2項 情報の収集伝達／第1節 通信運用・情報収集伝達計画／第6 通信手段の確保 災害時等において、市民へ避難情報を的確に伝達するとともに、被災状況等の情報収集や情報伝達を円滑に行います。 目標：市民への放送時のトラブル回数0回	

事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由	-				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
	市民への放送 時のトラブル を0にする。	市民への放送 時のトラブル 数	成果実績	回	0
			目標値	回	0
			達成度	%	100.0%
	評価年度の設定理由				
	-				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	防災行政無線通信設備の保守点検（年1回）、訓練放送（年10回）、放送（毎日1回以上）等を実施し、地域住民の安全な生活の維持を図ることができました。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	定期点検（年1回）		活動実績	回	1	1	1
			活動見込	回	1	1	1
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	1,320,000	4,400,000	3,985,580	9,705,580			
交付金充当額	1,200,000	1,300,000	1,263,000	3,763,000			
うち文部科学省分	0			0			
うち経済産業省分	1,200,000	1,300,000	1,263,000	3,763,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
防災行政無線保守点検委託		入札(長期継続契約)	㈱ほくつう福井支社（福井市）		3,985,580		
交付金事業の担当課室	越前市防災危機管理課						
交付金事業の評価課室	越前市防災危機管理課						

II. 事業評価個表（ 令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
(2)	福祉対策措置	越前市子ども広場事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前市	
交付金事業実施場所		越前市府中一丁目	
交付金事業の概要		市民プラザたけふ内の子ども広場に「遊びの支援員」を配置し、概ね3才から12才までの発達段階にある子ども達を対象に、遊具や自由空間でしっかりからだを動かして遊ぶにあたり、さまざまな年齢、個性のある子ども達が、互いを認め合いながら遊ぶことができ、さらに既成の遊具だけではなく、子どもの創造力、考える力を引出す遊びを展開していきます。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		越前市総合計画／第2章「元気な人づくり」／第1節「子どもの笑顔が輝く環境づくり」／施策（4）「子どもの生きる力を育む教育・生活環境づくり」／就学前教育・保育内容及び環境の充実 目標：子ども広場利用者数210,000人（令和4年度）	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由		—	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	子ども広場利用者数210,000人を目指す。	子ども広場利用者数	成果実績		人		225,721
			目標値		人		210,000
			達成度		%		107.5%
評価年度の設定理由							
-							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
適正な支援員配置を行ったことで、子ども広場を利用する子ども達の事故がなく、安心安全に十分体を動かして遊ぶことができました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	支援員配置量（人数×月）		活動実績	人・月	12	12	12
			活動見込	人・月	12	12	12
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	6,829,074	7,199,010	7,490,126	21,518,210			
交付金充当額	2,194,000	2,173,000	2,335,000	6,702,000			
うち文部科学省分	0	0	0	0			
うち経済産業省分	2,194,000	2,173,000	2,335,000	6,702,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額			
子ども広場機能強化委託	随意契約	幼児・児童体育教室のためのこくらぶ（越前市）		7,490,126			
交付金事業の担当課室	越前市子ども福祉課子ども・子育て総合相談室						
交付金事業の評価課室	越前市子ども福祉課子ども・子育て総合相談室						

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
(1)	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前市防災行政無線管理事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前市				
交付金事業実施場所		越前市一円				
交付金事業の概要		地域住民の安全な生活を維持するため、市内各所に設置している同報系設備等の適正な維持管理を行います。また、行政無線施設において、避難所、災害対策本部、パトロール車両間の相互の通信を行うために移動系無線設備の適正な維持管理を行います。				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		越前市地域防災計画（一般対策編）／第4章 災害応急対策計画／第2項 情報の収集伝達／第1節 通信運用・情報収集伝達計画／第6 通信手段の確保 災害時等において、災害対策本部と避難場所等の間で避難情報等を的確に伝達するとともに、被災状況等の情報収集や情報伝達を円滑に行います。 目標：災害対策本部と避難場所等の間での伝達時のトラブル回数0回				
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		—				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		災害対策本部と避難場所等の間でのトラブルを0にする。	災害対策本部と避難場所等の間でのトラブル数	成果実績	回	0
				目標値	回	0
				達成度	%	100.0%
		評価年度の設定理由				
—						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						

適正な維持管理を行ったことで、災害対策本部と避難所等との間の通信トラブルは発生しておらず、地域住民の安全安心な生活の維持を図ることができました。

評価に係る第三者機関等の活用の有無

無

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	災害対策本部と避難場所 等の間での伝達訓練の実 施箇所数（全27箇所）	活動実績	箇所	25	27	27
		活動見込	箇所	25	27	27
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	1,722,336	1,704,780	2,148,114	5,575,230		
交付金充当額	1,492,000	1,497,000	1,503,000	4,492,000		
うち文部科学省分	1,492,000	1,497,000	1,503,000	4,492,000		
うち経済産業省分						
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額		
MCA無線基本利用料金	随意契約	(一財)移動無線センター 近畿センター(大阪府大阪 市)		956,340		
防災行政無線電気料金	随意契約	北陸電力(株)丹南支社(越前市)		1,191,774		
交付金事業の担当課室	越前市防災危機管理課					
交付金事業の評価課室	越前市防災危機管理課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	学校給食施設維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		坂井市	
交付金事業実施場所		坂井市丸岡町ほか4件	
交付金事業の概要		坂井市内小学校の給食施設の健全な維持運営を行うため、6か月分の人件費（8名分）に本交付金を充当しました。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第3次坂井市福祉保健総合計画内の食育推進計画</p> <p>【基本目標】 「つなげよう 広げよう さかいの食育実践の環（わ）」</p> <p>【基本施策】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生涯元気で過ごすための健康寿命の延伸につながる食育の推進 2 未来を担う次世代のこころと身体を育てる食育の推進 3 地域連携ですすめる坂井の特性を活かした安全で安心な食育の推進 <p>アレルギー食の自校対応率 100% ふるさと給食実施 年1回以上/全校</p>	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由		—	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	アレルギー 食の自校対 応率 100%	交付金事業 対象校5校 に占める対 応校の割合	成果実績		%		100
			目標値		%		100
			達成度		%		100.0%
	ふるさと給 食実施 年 1回以上/ 全校	交付金事業 対象校5校 におけるふ るさと給食 の実施回数	成果実績		回		1
			目標値		回		1
			達成度		%		100.0%
	評価年度の設定理由						
	—						
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
—							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	調理員の累計雇用量 (雇用人数(人)×雇用 期間(月))	活動実績	人	32	44	48
		活動見込	人	36	48	54
		達成度	%	88.9%	91.7%	88.9%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	5,089,800	6,854,014	7,400,400	19,344,214		
交付金充当額	4,700,000	4,700,000	4,700,000	14,100,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,700,000	4,700,000	4,700,000	14,100,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用	調理師		7,400,400	
交付金事業の担当課室	坂井市学校教育課					
交付金事業の評価課室	坂井市企画政策課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	永平寺町子育て支援施設維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		永平寺町		
交付金事業実施場所		永平寺町石上（上志比幼稚園）		
交付金事業の概要		子育て支援施設（上志比幼稚園）の機能充実を図り、地域福祉ならびに住民のサービス向上と活性化を図るため、9か月分の人件費（6名分）に本交付金を充当しました。		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第二次永平寺町総合振興計画（平成29年度～令和8年度）</p> <p>基本目標 第1章 豊かな人間性と文化を育む、ゆとりに満ちた人づくり</p> <p>基本施策 第1節 子育て支援の充実</p> <p>(4) 保育サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事や社会活動と子育てが両立できるよう、保育ニーズを絶えず的確に把握しながらサービスの充実を図るとともに、保育士などの人材の確保や資質の向上に努めます。 <p>目標：待機児童0人</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	待機児童 0人	待機児童数	成果実績		人		0
			目標値		人		0
			達成度		%		100.0%
評価年度の設定理由							
—							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
—							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用 期間(月))	活動実績	人月	54	54	52
		活動見込	人月	54	54	54
		達成度	%	100.0%	100.0%	96.3%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	13,712,100	13,896,400	13,734,722	41,343,222		
交付金充当額	11,200,000	11,285,000	11,344,000	33,829,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	11,200,000	11,285,000	11,344,000	33,829,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額		
人件費		雇用	保育士、調理員	13,734,722		
交付金事業の担当課室	永平寺町子育て支援課					
交付金事業の評価課室	永平寺町財政課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	池田町なかよしこども園維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		池田町		
交付金事業実施場所		池田町山田		
交付金事業の概要		池田町内の保育施設の保育士人件費4名分、9ヶ月分。 池田町なかよしこども園のより健全な運営は地域の子育て環境を整える上で欠かせないものとなっており、その運営を円滑にするために交付金を活用します。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策：池田町子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～6年度） 基本目標2 子どもが健やかに育つ環境をつくります。 本事業を活用し施設の運営を円滑にすることで、子どもたちの安全で健やかな成長発達と子育て世代の社会進出の促進を図ります。 目標：当町内の待機児童0人		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	町内の 待機児童0 人	町内の 待機児童 (0人)	成果実績		人		0
			目標値		0		0
			達成度		%		100.0%
評価年度の設定理由							
-							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
待機児童0人を達成でき、地域の健全な子育て環境を維持することができました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士の雇用量 (雇用人数×雇用期間)	活動実績	人月	36	28	36
		活動見込	人月	36	36	36
		達成度		100.0%	77.8%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	10,628,120	8,972,180	11,327,320	30,927,620		
交付金充当額	7,956,000	8,012,000	8,100,000	24,068,000		
うち文部科学省分	994,000	997,000	1,002,000	2,993,000		
うち経済産業省分	6,962,000	7,015,000	7,098,000	21,075,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	保育士	雇用	保育士	11,327,320		
交付金事業の担当課室	池田町総務財政課					
交付金事業の評価課室	池田町総務財政課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	福祉対策措置	南条こども園維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町		
交付金事業実施場所		南越前町 東大道地係		
交付金事業の概要		<p>当町の共働き率は59.2%であり、全国でも上位である福井県平均58.6%よりも高い数字であることから、育児負担の軽減、育児不安の解消及び世帯間交流の場等多様な役割を担っている保育所の安定的な維持運営が必要です。本補助金を保育士人件費に充当することにより、安全で信頼できる保育環境を構築するとともに、円滑な保育事業の運営を行い、住民福祉の充実を図ることを目標とします。</p> <p>（事業の概要） 南条こども園の保育士人件費（保育士18名）に本補助金を充当します。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2期南越前町子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度） 重点目標 教育・保育サービスの充実 （2）教育・保育の量の見込みと確保の方策 幼稚園教育を希望する家庭、保育が必要な家庭へのニーズに対応するため、教育・保育施設の整備及び必要な人材の確保を行い、本町の待機児童数0人を目指します。</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	令和4年度の待機児童数0人を目指す	待機児童数	成果実績	人	0	
			目標値	人	0	
			達成度	%	100.0%	
評価年度の設定理由						
—						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
—						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育士の雇用量 (雇用人数(人))		活動実績	人月	15	16	18
			活動見込	人月	15	16	18
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	38,403,800	41,634,600	40,930,400	120,968,800			
交付金充当額	27,449,000	27,131,000	27,107,000	81,687,000			
うち文部科学省分	27,449,000	27,131,000	27,107,000	81,687,000			
うち経済産業省分							
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
保育士人件費		雇用	—		40,930,400		
交付金事業の担当課室	南越前町保健福祉課						
交付金事業の評価課室	南越前町保健福祉課						

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	南越前町広域観光推進事業（花はす公園リニューアル事業）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町	
交付金事業実施場所	南越前町 中小屋 地係		
交付金事業の概要	<p>南越前町は花はすの作付面積日本一の町で、7月～8月にかけて咲き誇る幻想的な姿が訪れる人を楽しませてくれ、民間旅行会社による観光ツアーにより訪れる方も増加しています。花はす公園の魅力を更に向上させるため、令和2年度にリニューアル事業基本計画を策定し、令和4年度は園内の西下池改修、中央幹線改修を行います。</p> <p>（事業の概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> 花はす公園の改修（バリアフリー化、ライト整備、暑さ対策施設整備 等）（令和4年度） （西下池改修、中央幹線改修） 		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次南越前町総合計画 後期計画 第3章：生き活きと働けるまちづくり 基本施策13：観光の振興 細施策32：観光基盤の整備充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光でこころひとつになり、活力ある地域が創造されるまち <p>【基本構想 第2章 2 交流人口の目標】※交流人口は年間の観光客入込数を基礎に設定 入込客数：平成30年 572,854人 ⇒ 令和6年 780,000人</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度	
	令和6年度交流 人口 780,000人	観光客入込数	成果実績		人		
			目標値		人	780,000	
			達成度		%	0.0%	
評価年度の設定理由							
南越前町広域観光推進事業が位置付けられている第2次南越前町総合計画の終期が令和6年度であり、当該計画が終了してから事業評価が可能となるため。							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
-							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	花はす公園施設整備(西下池改修、中央幹線改修)1式		活動実績	式	1	1	1
			活動見込	式	1	1	1
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	3,454,000	55,825,000	38,577,000	97,856,000			
交付金充当額	3,100,000	26,300,000	27,600,000	57,000,000			
うち文部科学省分	3,100,000	26,300,000	27,600,000	57,000,000			
うち経済産業省分							
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
花はす公園リニューアル整備工事		指名競争入札	南越建設工業株式会社 南条営業所		38,577,000		
交付金事業の担当課室	南越前町観光まちづくり課						
交付金事業の評価課室	南越前町総務課						

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	南越前町公式ホームページリニューアル事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町		
交付金事業実施場所	南越前町 一円			
交付金事業の概要	<p>プルダウン式で検索しやすい画面への改修、多言語対応など利用者のニーズに合わせたホームページに再構築することで、魅力的な町の案内とスムーズな行政情報の提供を図り、定住人口の安定化につなげます。</p> <p>(事業の概要) ・デザイン制作、プロジェクト管理、データ移行関連等、自動翻訳サービス等の業務を委託</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次南越前町総合計画 後期計画 第2章：計画の基本指標 1. 定住人口の目標</p>			
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度	
	令和6年度における定住人口 10,000人	定住人口	成果実績		人		
			目標値		人	10,000	
			達成度		%	0.0%	
評価年度の設定理由							
当事業が位置付けられている第2次南越前町総合計画の終期が令和6年度であり、当該計画が終了してから事業評価が可能となるため。							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
-							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	公式ホームページリニューアルにかかる委託業務 1式	活動実績		式	1	
活動見込			式	1		
達成度			%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	11,137,500					
交付金充当額	10,500,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	10,500,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
南越前町公式ホームページリニューアル業務	随意契約	三谷コンピュータ株式会社	11,137,500			
交付金事業の担当課室	南越前町観光まちづくり課					
交付金事業の評価課室	南越前町総務課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	福祉対策措置	水道管路管理システム整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町	
交付金事業実施場所	南越前町 一円		
交付金事業の概要	<p>新水道法に対応可能なGISシステムで町全域の水道を統一管理することで、効率的な施設管理を可能とします。</p> <p>(事業の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 水道管路管理システム（GIS）の構築 (令和4年度：配水施設情報、給水装置情報等システムデータの構築、管網解析モデル図) 		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>南越前町水道ビジョン～未来へ引き継ぐ水道～ 平成30年度改訂 第6章：将来に向けた実現方策 3. 持続：持続可能な上水道事業の運営 実現方策② 施設管理システムの導入</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由			

成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和10年度
効率的な施設の維持管理運営計画による老朽管路の更新 8,000m	老朽管路の更新距離	成果実績			
		目標値	m		8000
		達成度			0.0%
評価年度の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	<p>現行の南越前町水道ビジョンの計画期間が2019年～2028年度となり、また適切な施設管理システムの導入とデータ構築の継続により、「いつ」「なにを」「どのように」修繕・更新をしていくかが把握しやすく、長期視点での維持管理費用の抑制につながると考えられることから、導入から複数年後の成果をもとに、計画の次回改訂をもってフォローアップを実施します。</p>				
交付金事業の定性的な成果及び評価等					
-					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	年度
	水道管路管理システム（GIS）の構築（令和4年度：配水施設情報、給水装置情報等システムデータの構築、管網解析モデル）一式	活動実績		式	1	1
活動見込			式	1	1	
達成度			%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	年度	備考		
総事業費	15,048,000	19,580,000		34,628,000		
交付金充当額	13,500,000	18,500,000		32,000,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	13,500,000	18,500,000		32,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額		
水道管路管理システム構築業務	随意契約	フジ地中情報株式会社 北陸支店		19,508,000		
交付金事業の担当課室	南越前町建設整備課					
交付金事業の評価課室	南越前町総務課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	福祉対策措置	水道遠方監視システム整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町	
交付金事業実施場所	南越前町 一円		
交付金事業の概要	<p>水道施設の遠方監視システムを再構築することにより、作業の効率化、管理体制の強化、長期視点での維持管理費用の抑制を図ります。</p> <p>（事業の概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道遠方監視システムの更新 （令和4年度：中央監視装置、クラウド監視システム構築、入出力装置） 		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>南越前町水道ビジョン～未来へ引き継ぐ水道～ 平成30年度改訂 第6章：将来に向けた実現方策 3. 持続：持続可能な上水道事業の運営 実現方策② 施設管理システムの導入</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和10年度	
	監理効率化による有収率（料金収入水量／年間総配水量）の向上 80%	有収率（料金収入水量／年間総配水量）	成果実績				
			目標値	%		80%	
			達成度			0.0%	
評価年度の設定理由							
<p>現行の南越前町水道ビジョンの計画期間が2019年～2028年度となり、また適切な施設管理システムの導入とデータ構築の継続により、「いつ」「なにを」「どのように」修繕・更新をしていくかが把握しやすく、長期視点での維持管理費用の抑制につながると考えられることから、導入から複数年後の成果をもとに、計画の次回改訂をもってフォローアップを実施します。</p>							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
-							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度		
	水道遠方監視システムの更新 (令和4年度：中央監視装置、 クラウド監視システム構築、入 出力装置)) 一式	活動実績		式	1	1	
		活動見込		式	1	1	
		達成度		%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	年度	備考			
総事業費	4,290,000	37,400,000		41,690,000			
交付金充当額	4,000,000	36,197,000		40,197,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,000,000	36,197,000		40,197,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水道遠方監視装置更新工事		指名競争入札		荏原商事株式会社 福井支店		37,400,000	
交付金事業の担当課室	南越前町建設整備課						
交付金事業の評価課室	南越前町総務課						

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	除排雪機械整備事業補助金		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町		
交付金事業実施場所	南越前町 一円			
交付金事業の概要	<p>除雪業者においては、除雪機械を保有することが難しい事業者もいることから、町がリース契約した車両を貸与して除雪作業を行っています。当事業を実施することで、例年リースにより発生している除雪機械の維持補修にかかる経費の削減を図りつつ、機械を保有することによる除雪業務の引き受け手の長寿命化や、新たな事業者の除雪業務への新規参入を促進します。</p> <p>（事業の概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助限度額 3,000千円/台×1台 			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次南越前町総合計画 後期計画 第2章：安全安心して暮らせるまちづくり 基本施策10：快適な住環境づくり 細施策26：克雪対策の充実 道路除排雪体制の充実や高齢者等への除雪支援により、冬期間でも雪に対する不安なく安心して過ごせるまち</p>			
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	除雪業務の長期（7年間）の引受業者を1社確保	除雪業務の長期引受業者数	成果実績		社		1
			目標値		社		1
			達成度		%		100.0%
評価年度の設定理由							
-							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
-							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	年度	
	除雪業者への補助 1件		活動実績	件	1	1	
			活動見込	件	1	1	
			達成度	%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	年度	備考			
総事業費	3,000,000	3,000,000		6,000,000			
交付金充当額	3,000,000	2,400,000		5,400,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,000,000	2,400,000		5,400,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
除排雪機械整備補助		-	株式会社高野組 河野支店		3,000,000		
交付金事業の担当課室	南越前町建設整備課						
交付金事業の評価課室	南越前町総務課						

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	福祉対策措置	町道岩谷線道路改良事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南越前町		
交付金事業実施場所	南越前町 岩谷地係			
交付金事業の概要	<p>町道岩谷線は、広野ダムから夜叉ヶ池登山口を結ぶ道路として、地元住民および毎年多くの観光客が利用していますが、一部の未舗装区間において、路面が大雨により洗掘され通行に支障を来す障害が発生しています。未舗装区間の舗装工事に本補助金を充当することにより、道路の安全性を確保し利用者の利便性の向上を図ります。</p> <p>(事業の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舗装工 施工延長 L=163.3m 面積 A=639㎡ 			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次南越前町総合計画 後期計画 第2章：安全安心して暮らせるまちづくり 基本施策7：道路交通網の整備 細施策20：生活道路の整備 町内の地域間を結ぶ道路網による、生活利便性の高い、安心・安全なまち</p>			
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由				

	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	今回舗装工事 区間における 道路破損によ る通行規制0回	今回塗装工事 区間における 道路破損によ る通行規制回 数	成果実績	回	0	
			目標値	回	0	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の成果目標及び成 果実績	評価年度の設定理由					
	-					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	-					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	年度
	・道路改良（舗装工） 一式	活動実績		式	1	1
活動見込			式	1	1	
達成度			%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	年度	備考		
総事業費	4,961,000	2,684,000		7,645,000		
交付金充当額	4,400,000	2,000,000		6,400,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	2,000,000		6,400,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額		
町道岩谷線道路舗装工事	指名競争入札	山田土木株式会社 南越前営業所		2,684,000		
交付金事業の担当課室	南越前町建設整備課					
交付金事業の評価課室	南越前町総務課					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前デイサービスセンター修繕事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町		
交付金事業実施場所		越前町 梅浦 地係		
交付金事業の概要		越前デイサービスセンターのデイルームの床はタイルカーペットを使用しています。平成7年に建築されたこともあり、経年による汚れ・劣化が激しいため、ビニール床シートに張り替え、衛生面、感染症対策面に力を入れました。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>施設の長寿命化 第二次総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 後期基本計画第2章 誰もが健康で暮らしやすさを実感できるまちづくり 第1節 安心して住み続けられる保健・医療と福祉の充実 2-1-5. 高齢者福祉の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ②在宅医療・介護連携の機能を強化する <ul style="list-style-type: none"> ○医療・介護関係機関の連携によるサービス提供体制の充実や地域住民への在宅ケアの普及啓発を図ります。 ③安心して暮らせる環境を整備する <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者への感染症防止策の徹底を図ります。 		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	クラスター発生0件	令和4年度におけるクラスター発生件数	成果実績	件	0		
			目標値	件	0		
			達成度	%	100.0%		
	評価年度の設定理由						
	—						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	越前デイサービスセンターのデイルームの床をタイルカーペットからビニール床シートに張り替えを実施し、感染症対策を図りました。感染症対策を実施した結果、クラスターは発生はせず、利用者には安全で安心して施設を利用していただくことができました。今後も適正な維持管理を実施し、感染症対策を行い、安全で安心して利用できる施設を目指します。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	床張替工事 長尺ビニール床シート A=173.3㎡		活動実績	%	100.0		
			活動見込	%	100.0		
			達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考			
総事業費	2,299,000						
交付金充当額	2,000,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	2,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
施設改修		一般競争入札		株式会社 四ヶ浦建設（越前町）		2,299,000円	
交付金事業の担当課室	越前町 介護福祉課						
交付金事業の評価課室	越前町 介護福祉課						

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	白浜(城崎)漁港施設機能強化事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町		
交付金事業実施場所	福井県丹生郡越前町高佐地係			
交付金事業の概要	<p>既設護岸の上部工と護岸補修を行うことで、近年の爆弾低気圧等による背後地への越波被害を防ぎ、背後集落住民や、背後施設の安全を図りました。</p> <p>上部工嵩上 L=25.7m 下部工補修 L=17.5m</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第二次総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 基本計画第1章 快適で安全に住み続けられるまちづくり 第2節 暮らしの安全確保 1-2-1. 災害の予防 ②沿岸地域の安全を確保する ・津波、高潮、波浪による海岸浸食などの危機に対し、沿岸地域の住民の安全を確保するため、海岸保全事業（護岸整備・越波対策など）を推進します。</p>			
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	0件	越波等による背後地被害数	成果実績		件		0
			目標値		件		0
			達成度		%		100.0%
評価年度の設定理由							
—							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
既設護岸では近年の爆弾低気圧等による背後地への越波被害を防ぐことができませんでしたので、護岸上部工嵩上と護岸補修を実施し、背後集落住民や背後施設の安全を図りました。今後も適正な維持管理を実施し、住民や施設の安全確保を図ります。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	上部工嵩上 L=25.7m 下部工補修 L=17.5m		活動実績		%	100.0	
			活動見込		%	100.0	
			達成度		%	100.0	

交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考
総事業費	9,933,000			
交付金充当額	8,859,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	8,859,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額
施設改良	一般競争入札	橋本建設 株式会社(越前町)		9,933,000円
交付金事業の担当課室	越前町 農林水産課			
交付金事業の評価課室	越前町 農林水産課			

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
3	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前がにミュージアムマーケット棟備品購入事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町	
交付金事業実施場所	福井県丹生郡越前町厨地係		
交付金事業の概要	越前がにミュージアムマーケット棟において、経年劣化により不具合の発生している厨房備品を入替え、施設の適正な維持管理と利用者の利便性向上を図りました。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>施設の長寿命化 第二次総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 後期基本計画第5章 ふるさとの個性を活かし交流を育むまちづくり 第1節 観光地としての新たな魅力向上 5-1-1. 観光産業の活性化 ②ニーズに対応した交流拠点施設の再整備 ・施設情報を一元的に管理し、保全計画を策定するなど、効率的・計画的な管理を推進します。</p> <p>目標： 年間観光入込客数 現状 141.5万人（平成26年度） 中間目標 225.8万人（令和元年度） 最終目標 300万人（令和7年度）</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	28,000人 (令和2年度 の入館者数 以上)	越前がに ミュージアム年 間入館者数	成果実績		人		34,043
			目標値		人		28,000
			達成度		%		121.6%
評価年度の設定理由							
—							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
越前がにミュージアムマーケット棟の備品が経年劣化による不良がありましたので、備品を購入し、適切な維持管理と入館者数の増加を図りました。令和4年度の入館者数は目標の28,000人を上回る結果となりました。今後も適切な維持管理を行い入館者数の確保を図ります。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	冷凍ショーケース 1台 冷蔵庫 1台 テーブル型冷蔵庫 1台	活動実績	%	100.0		
		活動見込	%	100.0		
		達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費 等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	2,640,000					
交付金充当額	2,500,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	2,500,000					

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
備品購入	指名競争入札	株式会社 大生（越前町）	2,640,000円
交付金事業の担当課室	越前町 商工観光課		
交付金事業の評価課室	越前町 商工観光課		

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称									
4	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前がにミュージアムかにしばい演出制御機器更新事業									
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	越前町										
交付金事業実施場所	福井県丹生郡越前町厨地係										
交付金事業の概要	越前がにミュージアムにおいて、かにしばい演出制御機器を更新し、施設の適正な維持管理と来館者の満足度向上を図りました。										
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>施設の長寿命化 第二次総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 後期基本計画第5章 ふるさとの個性を活かし交流を育むまちづくり 第1節 観光地としての新たな魅力向上 5-1-1. 観光産業の活性化 ②ニーズに対応した交流拠点施設の再整備 ・施設情報を一元的に管理し、保全計画を策定するなど、効率的・計画的な管理を推進します。</p> <p>目標：</p> <table border="0"> <tr> <td>年間観光入込客数</td> <td>現状</td> <td>141.5万人（平成26年度）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中間目標</td> <td>225.8万人（令和元年度）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>最終目標</td> <td>300万人（令和7年度）</td> </tr> </table>		年間観光入込客数	現状	141.5万人（平成26年度）		中間目標	225.8万人（令和元年度）		最終目標	300万人（令和7年度）
年間観光入込客数	現状	141.5万人（平成26年度）									
	中間目標	225.8万人（令和元年度）									
	最終目標	300万人（令和7年度）									

事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度	令和4年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	28,000人 (令和2年度 の入館者数 以上)	越前がに ミュージアム年 間入館者数	成果実績	人		34,043
			目標値	人		28,000
			達成度	%		121.6%
	評価年度の設定理由					
	—					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	かにしばい演出制御機器において動作不良がありましたので機器更新を実施し、適切な維持管理と入館者数の増加を図りました。令和4年度の入館者数は目標の28,000人を上回る結果となりました。今後も適切な維持管理を行い入館者数の確保を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	かにしばい演出制御機器 更新 1式	活動実績	%	100.0		
		活動見込	%	100.0		
		達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費 等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	2,420,000					
交付金充当額	2,000,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	2,000,000					

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
施設改修	随意契約	株式会社 東宝映像美術（東京都千代田区）	2,420,000円
交付金事業の担当課室	越前町 商工観光課		
交付金事業の評価課室	越前町 商工観光課		

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称														
5	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	簡易水道施設管理事業														
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町														
交付金事業実施場所	福井県丹生郡越前町梅浦地係、厨地係															
交付金事業の概要	<p>布殿浄水場：高圧気中開閉器取替 N=1台、屋根防水改修 1式、次亜塩素素注入ポンプ取替 N=2台、テレメーター機能増設 1式 別司浄水場：浄水サブリングポンプ取替 N=1台 今回取替える機器類は、全て耐用年数を上回り、既に経年劣化による不具合が発生しています。安全で安心な飲料水の安定供給のためこれら機器類の更新を実施しました。</p>															
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「第二次越前町総合振興計画」（令和3年度～令和7年度） 第2編 第1章 「快適で安心して住み続けられるまちづくり」 1-1-3. 水道の整備</p> <p>■施策の展開方針</p> <p>①水道事業を改善し良質な水を供給する</p> <p>目標：</p> <table border="0" data-bbox="622 986 1536 1094"> <tr> <td>水道普及率</td> <td>当初</td> <td>99.7%</td> <td>(平成26年度)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状</td> <td>99.8%</td> <td>(令和元年度)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標</td> <td>100.0%</td> <td>(令和7年度)</td> </tr> </table>				水道普及率	当初	99.7%	(平成26年度)		現状	99.8%	(令和元年度)		目標	100.0%	(令和7年度)
水道普及率	当初	99.7%	(平成26年度)													
	現状	99.8%	(令和元年度)													
	目標	100.0%	(令和7年度)													
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度													
事業期間の設定理由																

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	0件	令和4年度 の苦情件数	成果実績		件		0
			目標値		件		0
			達成度		%		100.0%
評価年度の設定理由							
—							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
水道施設の機器取替や施設改修を行ったことにより、町民に安全で良質な水を供給することができました。引き続き住民に良質な水を安定供給するため適切な維持管理や機器の更新を行います。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	布殿浄水場：高圧気中開閉器取替 N=1台、屋根防水改修 1式、次亜塩素注入ポンプ取替 N=2台ほか2件		活動実績	%	100.0	
			活動見込	%	100.0	
			達成度	%	100.0	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	9,868,100					
交付金充当額	9,623,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	9,623,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
施設改修		随意契約		株式会社 大生（越前町）		858,000円
施設改修		工事希望型一般希望入札		株式会社 四ヶ浦建設（越前町）		2,860,000円
施設改修		指名競争入札		荏原商事株式会社 福井支店（福井市）		3,410,000円
施設改修		随意契約		株式会社 上水メンテナンス（越前町）		320,100円
施設改修		指名競争入札		荏原商事株式会社 福井支店（福井市）		2,420,000円
交付金事業の担当課室		越前町 上下水道課				
交付金事業の評価課室		越前町 上下水道課				

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	農業集落排水施設管理事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町		
交付金事業実施場所	福井県丹生郡越前町玉川地係、六呂師地係			
交付金事業の概要	玉川処理場及び六呂師処理場において、経年劣化により修繕が必要な機器等の取替工事を実施し、適正な維持管理と安定的な汚水処理を図りました。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第二次総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 基本計画第1章 快適で安全に住み続けられるまちづくり 第1節 住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実 1-1-4. 下水道等の整備 ①計画的な下水道整備を推進する ・既存の下水道処理施設については、ストックマネジメント計画の見直しを定期的を実施し、改築・更新を図ります。 目標： 下水道水洗化率 当初 91.2% （平成26年度） 現状 92.8% （令和元年度） 目標 98.9% （令和7年度）</p>			
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	下水道水洗 化率の改善 92.8%以上	下水道水洗 化率	成果実績	%	94.0		
			目標値	%	92.8		
			達成度	%	101.3%		
	評価年度の設定理由						
	—						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	各処理場の機器取替工事を実施し、適正な維持管理と安定的な汚水処理を図りました。工事を実施した結果、安定した汚水処理を行うことができています。令和4年度の水洗化率は94.0%であり、目標を達成することが出来ました。引き続き地域住民の生活を支えるため適正な維持管理と安定的な汚水処理を図ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	破砕機ドラムキャスト ィング取替 1式、紫外線 滅菌装置シーケンサ取替 1式 ほか2件	活動実績	%	100.0			
		活動見込	%	100.0			
		達成度	%	100.0			

交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考
総事業費	5,993,283			
交付金充当額	5,200,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	5,200,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
施設改修	指名競争入札	(有)細川電工(越前町)	5,993,283円	
交付金事業の担当課室	越前町 上下水道課			
交付金事業の評価課室	越前町 上下水道課			

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称													
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	漁業集落排水施設管理事業													
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		越前町													
交付金事業実施場所		福井県丹生郡越前町小樟地係 ほか3件													
交付金事業の概要		越前北部処理場及び越前南部処理場において、経年劣化により修繕が必要な機器等の取替工事を実施し、適正な維持管理と安定的な汚水処理を図ります。													
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第二次総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 基本計画第1章 快適で安全に住み続けられるまちづくり 第1節 住みやすいまちを演出する都市基盤・公共施設の充実 1-1-4. 下水道等の整備 ①計画的な下水道整備を推進する ・既存の下水道処理施設については、ストックマネジメント計画の見直しを定期的実施し、改築・更新を図ります。</p> <p>目標：</p> <table border="0"> <tr> <td>下水道水洗化率</td> <td>当初</td> <td>91.2%</td> <td>(平成26年度)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状</td> <td>92.8%</td> <td>(令和1年度)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標</td> <td>98.9%</td> <td>(令和7年度)</td> </tr> </table>		下水道水洗化率	当初	91.2%	(平成26年度)		現状	92.8%	(令和1年度)		目標	98.9%	(令和7年度)
下水道水洗化率	当初	91.2%	(平成26年度)												
	現状	92.8%	(令和1年度)												
	目標	98.9%	(令和7年度)												
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度 令和4年度												
事業期間の設定理由		—													

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	下水道水洗 化率の改善	下水道水洗 化率 92.8% 以上	成果実績		%		94.0
			目標値		%		92.8
			達成度		%		101.3%
評価年度の設定理由							
—							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
各処理場の機器取替工事を実施し、適正な維持管理と安定的な汚水処理を図りました。工事を実施した結果、安定した汚水処理を行うことが出来ています。令和4年度の水洗化率は94.0%であり、目標を達成することが出来ました。引き続き地域住民の生活を支えるため適正な維持管理と安定的な汚水処理を図ります。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	紫外線滅菌装置修繕 1式、塩害フィルター取 替 1式、チェーンブ ロック取替 N=1台 ほか10件	活動実績	%	100.0		
		活動見込	%	100.0		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費 等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	18,095,000					
交付金充当額	16,700,000					
うち文部科学省分	13,811,000					
うち経済産業省分	2,889,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
施設改修	指名競争入札	株式会社 大生 (越前町)	11,330,000円			
施設改修	指名競争入札	株式会社 大生 (越前町)	6,765,000円			
交付金事業の担当課室	越前町 上下水道課					
交付金事業の評価課室	越前町 上下水道課					

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	丹生環境広場トイレ整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		福井県美浜町
交付金事業実施場所		美浜町丹生地係
交付金事業の概要	<p>当該施設は建設から約20年が経過しており、経年劣化により各所で配管の損傷による漏水等が多発する等、施設全体の維持管理費の負担増加を招いている。</p> <p>改修を行うに当たり既施設の劣化が著しく、構造上一部改修が困難であるため、当該施設の撤去を行い新設の施設整備が必要である。</p> <p>丹生環境広場トイレ建替え工事を実施する事により、施設利用者の利便性が向上するとともに、施設の維持管理の負担軽減が図られる。</p>	
交付金事業に関する主要政策・施策と目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：第五次美浜町総合振興計画 基本目標3 活気とにぎわいのある まち 3 水産業の振興 1) 漁場整備・漁業生産活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁港施設及び水産機能施設の老朽化に伴う改修工事を実施し、計画的に漁港の保全・改修、水産機能施設等の整備を推進します。 ・藻場再生事業や稚魚放流などの実施による水産資源の確保を継続します。 ・漁礁設置等により漁場生産力の回復を推進します。 ・内水面漁業については、「久々子しじみ」や「アユ」等の環境生態調査や資源増産に結び付く対策を実施し、漁獲高の増産を目指します。 ・福井県や漁業協同組合と連携して、新規漁業就労者の確保・育成に努めます。 	

事業開始年度	令和4年度	事業終了年度	令和4年度				
事業期間の設定理由	-						
交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		評価年度	令和5年度		
	トイレ施設修繕0件	改修箇所における修繕件数	成果実績	件	-		
			目標値	件	0		
			達成度	%	-		
	評価年度の設定理由						
	令和4年度に工事が完了し、令和5年度の実績を基に評価するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	-						
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	4年度		
	公衆トイレ建替え工事			活動実績	基	4	
				活動見込	基	4	
				達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和4年度					備考	
総事業費	22,038,500						
交付金充当額	21,000,000						
うち文部科学省分	21,000,000						
うち経済産業省分							
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額	
	トイレ建替え工事	指名競争入札	株式会社武田組			20,350,000	
	設計業務	随意契約	有限会社山口設計事務所			907,500	
	管理業務	随意契約	有限会社山口設計事務所			781,000	
交付金事業の担当課室	産業振興課						
交付金事業の評価課室	産業振興課						

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	美浜町集落排水処理施設整備事業基金造成		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		福井県美浜町		
交付金事業実施場所	美浜町丹生地係			
交付金事業の概要	丹生地区の集落排水処理施設は、老朽化により不具合が発生していることから、集落排水処理施設の機能の安定、向上を図るため改修を実施する。それにより、快適で利便性の高い生活環境の整備を図るとともに、周辺への環境負荷の軽減を図るため、事業の実施に必要な財源として基金を造成します。			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：第五次美浜町総合振興計画 目標5 快適で安全安心なまち 2 水道・下水道の整備 2) 水辺環境にやさしい下水道の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道区域に隣接する集落排水処理施設への統合整備を進めます。 ・適正な維持管理を図るため、使用料の改定検討を進めます。 ・水洗化率向上のため、接続促進のPR活動に努めます。 ・公共下水道事業特別会計及び集落排水処理事業特別会計を公営企業会計へ移行し健全経営に努めます。 ・各汚水処理施設の長寿命化計画に基づき、改築費用等の平準化を進めます。 <p>目標：水洗化率 82.5%（令和7年度）</p>			基本
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由	—			

交付金事業の成果目 標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和9年度
	水洗化率82.5%	水洗化率：（下水道使用者 数／区域人口）	成果実績	%	—	
			目標値	%	82.5	
			達成度	%	—	
評価年度の設定理由						
事業完了後に当該事業についての評価が可能になるため。						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
—						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	4年度		
	基金造成		活動実績	円	141,000,000	
			活動見込	円	141,000,000	
			達成度	%	100.000	
交付金事業の総事業費等	4年度				備考	
総事業費	141,000,000				合計 141,000,000円	
交付金充当額	141,000,000				合計 141,000,000円	
うち文部科学省分	141,000,000				合計 141,000,000円	
うち経済産業省分	0					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
基金造成		積立		—		141,000,000
交付金事業の担当課室	上下水道課					
交付金事業の評価課室	上下水道課					

様式第8号

令和4年度福井県電源地域振興補助金事業評価報告書

若 総 務 第 2 4 号
令 和 5 年 4 月 2 6 日

福井県知事 殿

住所 福井県三方上中郡若狭町中央1-1
氏名 若狭町長 渡辺 英朗

令和4年5月31日付け福井県指令二企第1002号をもって交付の決定の通知を受けた令和4年度福井県電源地域振興補助金にかかる補助事象の成果の評価について、福井県電源地域振興補助金交付要領第11条第3項の規定により別紙のとおり報告します。

別紙

I. 事業評価総括表

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化	若狭町社会教育施設維持運営事業	若狭町	25,844,914	20,720,000	
2	地域活性化	文化振興施設維持運営事業	若狭町	24,796,371	24,113,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化	若狭町社会教育施設維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		若狭町				
交付金事業実施場所		若狭町鳥浜、市場				
交付金事業の概要		若狭三方縄文博物館の職員7名の人件費9ヶ月分。 当町の社会教育施設の維持運営に本補助金を充当することにより、施設の健全な維持運営に努めるとともに、地域福祉並びに住民サービスの向上と活性化、地域資源を活用することによる来訪者増加を図ります。				
交付金事業に関係する主要政策・施策と目標		第二次若狭町総合計画（平成30年度～令和4年度） 第3章 基本計画 第6部 自然・文化を後世へ継承するまちづくり 歴史資源を活用したまちづくり ②三方五湖の自然、文化遺産の活用				
事業開始年度		令和4年度	事業終了年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		定量的な成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和4年度	
		縄文博物館の来館者 28,000人	縄文博物館の来館者数 (人/年)	成果実績	人	27,346
				目標値	人	28,000
				達成度	%	97.6
		評価年度の設定理由				
		-				
		交付金事業の定性的な成果及び評価				
来館者は27,346人となり目標を下回りましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため、県内実施であった修学旅行が、今年度県外実施となったためであり、大人の来館者数は前年を上回りました。多くの人に縄文に対する関心を広めるとともに、郷土の文化を広く啓発することができました。引き続き、充実したサービスの提供をおこなうことで、来館者数の向上を図り、地域の活性化につなげていきます。						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	社会教育施設職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	63	72	63
			活動見込	人月	63	72	63
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	26,572,955	30,990,386	25,844,914	83,408,255			
交付金充当額	21,800,000	26,040,000	20,720,000	68,560,000			
うち文部科学省分	18,500,000	17,740,000	14,000,000	50,240,000			
うち経済産業省分	3,300,000	8,300,000	6,720,000	18,320,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	職員人件費	雇用	職員	25,844,914			
交付金事業の担当課室	若狭町歴史文化課						
交付金事業の評価課室	若狭町総務課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	地域活性化	文化振興施設維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		若狭町				
交付金事業実施場所		若狭町市場、中央				
交付金事業の概要		パレア若狭、リブラ若狭の職員6人の人件費9ヶ月分。 当町の文化振興施設の維持運営に本補助金を充当することにより、施設の健全な維持運営に努め、地域住民や文化団体が利用しやすい環境を実現することによって、文化活動の振興と充実を図ります。				
交付金事業に関する主要政策・施策と目標		第二次若狭町総合計画（平成30年度～令和4年度） 第3章 基本計画 第6部 自然・文化を後世へ継承するまちづくり 芸術、文化の振興 ②芸術、文化活動の拡充				
事業開始年度		令和4年度	事業終了年度		令和4年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		定量的な成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和4年度	
		自主・共催事業（コンサートや講演等） 8回	自主・共催事業（コンサートや講演等）の回数	成果実績	回	8
				目標値	回	8
				達成度	%	100.0
		評価年度の設定理由				
		-				
		交付金事業の定性的な成果及び評価				
若狭町の文化・芸術振興の拠点であるパレア若狭において、年8回の自主・共催事業の開催や、図書館での読み聞かせなどの開催で、質の高い文化サービスの提供と町民の文化振興に寄与することができました。今後も、自主・共催事業を開催することで、文化の振興を図るとともに、質の高い充実した文化サービスの提供に努めていきます。						
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	パレア若狭職員の雇用量 (雇用人数(人) × 雇用期間(月))		活動実績	人月	45	45	54
			活動見込	人月	45	45	63
			達成度	%	100.0	100.0	85.7
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	19,093,634	17,297,582	24,796,371	61,187,587			
交付金充当額	14,430,000	17,085,000	24,113,000	55,628,000			
うち文部科学省分	11,015,000	12,085,000	16,225,000	39,325,000			
うち経済産業省分	3,415,000	5,000,000	7,888,000	16,303,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額		
	職員人件費	雇用	職員		24,796,371		
交付金事業の担当課室	若狭町パレア文化課						
交付金事業の評価課室	若狭町総務課						

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化	若狭町保育所維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		若狭町		
交付金事業実施場所		若狭町井崎ほか6件		
交付金事業の概要		<p>若狭町内保育所（園）の保育士・調理員人件費（7保育所（園）・保育士42名、調理員7名）9ヶ月分。当町の施設である保育所の維持運営に本補助金を充当することにより、保育士を充足し受け入れ態勢を整備することで、子どもの支援や、親の支援としての効果的なサービスの実施、また保育サービスの情報提供や保育の充実に努めます。</p>		
交付金事業に関する主要政策・施策と目標		<p>第二次若狭町総合計画（平成30年度～令和4年度） 第3章 基本計画 第4部 心豊かな感性を育むまちづくり 安心できる子育て環境づくり ①子育て・教育環境の充実</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度		
	待機児童数 0人	待機児童数 (人/年)	成果実績	人		0		
			目標値	人		0		
			達成度	%		100.0		
	評価年度の設定理由							
	-							
	交付金事業の定性的な成果及び評価							
待機児童0人を維持することができ、保育サービスの充実を図ることができました。引き続き、待機児童0人を維持し、充実した保育サービスの提供に努めていきます。								
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	保育所(園)職員雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))			活動実績	人月	414	405	441
				活動見込	人月	414	405	441
				達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考				
総事業費	156,183,052	152,990,639	182,952,683	492,126,374				
交付金充当額	147,374,000	146,792,000	152,000,000	446,166,000				
	うち文部科学省分							
	うち経済産業省分	147,374,000	146,792,000	152,000,000	446,166,000			
交付金事業の契約の概要								
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額				
	職員人件費	雇用	保育士、調理員	182,952,683				
交付金事業の担当課室	若狭町子育て支援課							
交付金事業の評価課室	若狭町総務課							